



インターホンで逃げる！？

空き巣が避ける家

家の防犯対策は万全ですか？窃盗団や強盗犯のニュースが多く、家族が1人で留守番をする時はとても心配ですよね。これからの時期、帰省や旅行など家を留守にする機会が多くなります。泥棒に入られたらと不安に感じる方も多いと思います。調査によると、**侵入窃盗犯の留守の確認方法で最も多いのが“インターホンで呼ぶ”**です。この手口の場合犯人は誰かが家に居る時は、とっさにセールスや宅配業者を装えば良いため、不審に思われず住人が留守かどうかを確認することができます。また、**インターホンに録画機能がある場合は「録画中」と札を出しておくことで、顔を見られるのを嫌がる空き巣犯はうかつに呼び鈴を押せなくなります。**最新のインターホンは録画機能に加えて、スマートフォンにお知らせが届くものや、訪問者を外出先から確認できる物もあります。安心して年末年始を迎えるため、防犯対策の見直しをしてみてはいかがでしょうか？

おススメ商品

来訪者を外でも
スマホで確認できる

- 01 Panasonic ワイヤレスモニター付テレビドアホン VL-SWD505KS 録画時間 30秒



- 02



- 02 アイホン スマートフォン運動テレビドアホン WP-24A 録画時間 30秒

- 03



- 03 Panasonic テレビドアホン VL-SE30XLA 静止画

※交換工事には、本体価格と工事費用が掛かります。詳しく知りたい方は三和住建まで。

バリアフリーリフォーム

良かれが裏目に

バリアフリー住宅と聞いて皆さんはどうな住宅を想像しますか？手摺の設置や床の段差をなくすこと、また、ヒートショック対策として、部屋間の温度差を少なくするなどを想像するのではないかでしょうか。このバリアフリー住宅について、弊社監督の体験談を少しお話させて下さい。

私の両親は、築40年の住宅に両親二人で暮らしております。昨年、父が認知症を患い、家の段差が錯覚により、とてもなく深く見て、足がすくんでしまうと言うのです。実際には5～6cm程度の段差です。介助して何度も歩いても、前に進むのが恐くなるそうです。今年の夏には体調を崩し、一時期、車いすで生活をしていました。車いすの生活をしてみて、廊下に取り付けた手摺が、車いすでの移動に邪魔になってしまったのです。廊下の幅80cm程度の所に、手摺を付けたので通行出来る幅が70cm程しかありませんでした。両親を思い付けた手摺が、車いすの通行の支障になり取り外すことになりました。

弊社監督が体験したように、バリアフリーへのリフォーム工事には専門家や使う方の意見を聞くこと、介助や介護する方も使いやすいことが重要です。ご家庭の生活に合わせて、皆さんが笑顔になれる快適空間を目指しましょう！

編集後記

今年もあっという間の1年でした。大人になると、ワクワクや初めての体験が少なくなり、1年が短く感じるそうですよ。人生100年時代、私も折り返し地点に差し掛かろうとしています。「折り返し」の旗が見えるまで、私なりに一生懸命、走ってきました。旗を過ぎたら、ゆっくりと景色を眺め、途中寄り道もして、ワクワクや初めてを増やしていくこ！弊社も間もなく旗が見える頃。これまで振り返り、これからSANWA Groupで頑張ってまいりますので、来年もよろしくお願いいたします。1年間ご愛読いただきありがとうございました。少し早いですが、皆様よいお年をお迎えください。



SANWA Group

株式会社 三和住建

042-794-3030
東京都町田市忠生3-7-15

リクシル リフォームショップ三和 株式会社

042-794-0320
東京都町田市忠生3-7-21

資産活用 ご縁の窓口

042-794-3015
東京都町田市忠生2-28-3



知れば カンタン お掃除されてますか？

換気システムの本体や給気口フィルター、排気口が埃で汚れていると、換気が不十分になってしまい結露等の原因になります。定期的にお掃除をお願いします。お手入れ方法は取扱説明書で。フィルター、空気孔の取り外し方は動画でご確認ください。



動画で確認▼



動画で確認▼



※換気システムでエコエアをお使いのお客様は、外部給気口ガラリについているヒューズが腐食で外れてしまうことがあります。清掃の際に外気側フィルターが綺麗な場合は外れている可能性がありますのでご連絡ください。

和・笑・wa

W A W A W A

さんわ四季報
WINTER
2024 vol.91

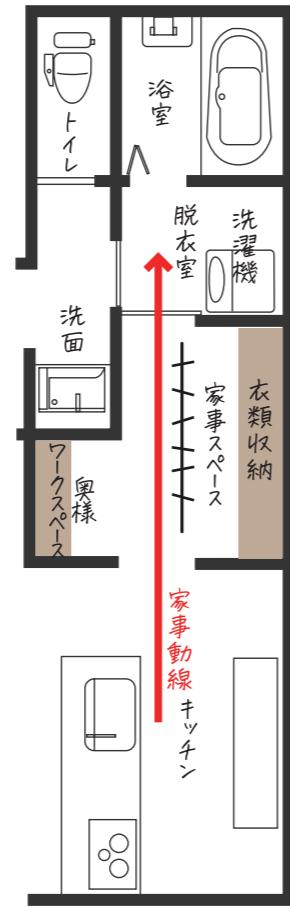




お子様の成長と共に家族に合った間取りで快適に暮らしたいと家づくりがスタートした K 様。省エネ住宅の垂れ幕が目に入り、モデルハウスにご来場いただいたのが最初の出会いでした。「営業担当の志水さんは、住む人のことを考えて寄り添ってくれる。この人なら！」と信頼を抱き「地元に根強く長い目で見たときにメンテナンス面でも安心。」と弊社にご依頼いただきました。「主人のイメージする間取りや性能面でのフォローを志水さんが、私のイメージしているインテリアや空間を形してくれたのは、設計担当の長田さん。」と奥様。建築がスタートすると、監督や職人さん達が、納まりや仕上がりを細かく確認し、大工さんは髪一本の隙間も許さず、床を綺麗にピタッと仕上げてくれ、無事完成に至りました。高気密高断熱のお陰で「夏でも外の暑さを感じず、快適に過ごせるので子供達も家に居ることが増えました。」とご主人。朝方、寒さで目が覚める事もなく、ずっと裸足で居られる！と取材させて頂いた日も、ご主人が半袖で過ごされているのを見て、満足していただけているのが目に見えてわかりました。長持ちする家づくりを目指し、耐久性・耐震性に優れた長期優良住宅仕様に加え、太陽光発電や蓄電池システムを導入し、災害にも強く、ご家族が長く快適に暮らせるようにと、想いがたくさん詰まったおウチをご紹介いたします。

家事動線 水廻り家事動線と物干し→収納が秀逸

設計段階で、洗面と脱衣室を分けることを希望されていました。「以前は家族がお風呂に入っている時は、洗面が使えない出掛けの準備が出来ず困っていたのですが、今はそれぞれのタイミングで使用することができ助かっています。」娘さんを思って設置した 2 階の洗面も大活躍！奥様おすすめの家事動線は、洗濯機から洗濯物をすぐ干せる動線になっていて「子供の頃からの夢だったんです！」と奥様。バルコニーを設けていないため、脱衣室とキッチンの間に室内干しができる家事スペースの空間を設計しました。「24 時間家中を換気してくれる SW 工法のお陰で、夜干すと朝には乾いているものもあります。」と満足されていました。腰の高さに設置したカウンターは、作業台としての機能を持たせ、下には家族の服が収納できる衣類収納を設置しています。無駄のない効率の良い家事ができ共働きのご夫婦には最適です。また、脱衣室と家事スペースは、ハイドアで仕切り、開けている時は、空間を広くスッキリと見せることができます。また、来客時など閉めている時は、ハイドアと床板の色味をそろえたことで統一感のある空間。キッチンと家事スペースの入口は、弊社モデルハウスを参考にして作ったアーチ状の下がり壁が、ひとつのポイントになっていて可愛らしい印象でした。



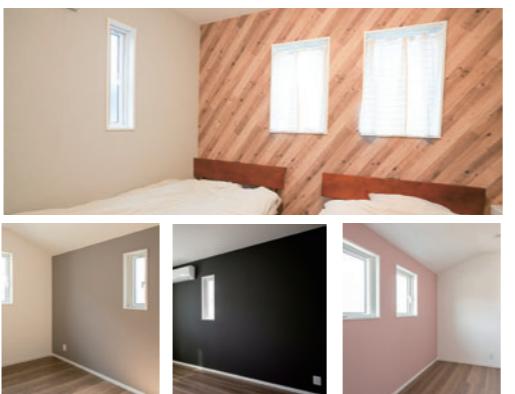
ワークスペース 夫婦それぞれのデスク

ご主人のワークスペースは、リモート会議の際に気にならないよう白い木目の壁纸を選び優しい空間にしました。「カッコイイ家に住んでいるね、と職場の人に褒められたんだ♪」とご主人。以前のお住まいでも、1階で過ごすことが多かった奥様のワークスペースは、家事動線上に設けました。「家事を気にかけながら集中できるので、作業効率抜群のお気に入りスペースです。」と奥様。



アクセント 各部屋を個性的に

ぜひ見てほしいと嬉しそうに案内してくださいました寝室に入ると、斜めに木目に入った壁纸が目に飛び込んできて、暗すぎないライトグレーの壁纸との組み合わせが、ホテルのような特別感のある空間となっていました。「どこかの部屋で木目の壁纸を使いたいと悩んでいた時に、木目を生かした長田さんのトータルコーディネートに一目惚れし、採用させていただいたんです。」とお話してくださいました。お子様達の部屋も、一面はそれぞれアクセントの壁纸を選び、家族一人一人に合ったプライベートな空間を楽しめています。



トイレ センスが活きる「楽しむ」空間

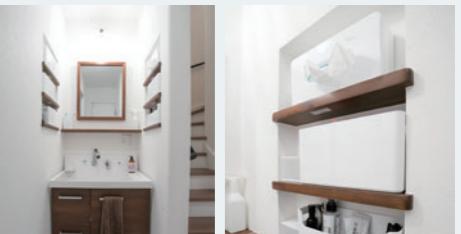
ありきたりな収納ボックスはちょっと…でも収納は欲しい！というご要望から、背面にニッチ（※）を作ることを提案させていただきました。「トイレットペーパーのサイズを測ってピッタリに作られたニッチはお気に入りです。」と奥様。1階トイレは、全面コンクリート調の壁纸に、花火のような惹きつけられる照明で高級感のあるモダンな空間に。壁には、写真が飾られており、ニッチの棚と同系色の額縁で統一感があり素敵でした。2階は、白い木目の壁纸に、背面がレンガ調の壁纸になっていて、壁にはステッカーを貼っています。それぞれ違うテイストで遊び心あふれる空間です。



※ニッチ…住宅の壁面にくぼみを作り、棚を設けること。

ニッチ 収納ケースがシンデレラフィット

洗面にもちょっとした日用品を収納できるニッチを設けました。「最近、ニトリで出た収納ケースがピッタリなんですね。」と教えてくれました。



キッチン 大好きなものを飾るって楽しい

構造計算上キッチンの前に柱が出てきてしまう事をマイナスにとらえず、以前からやってみたかったというキッチンの天井を少し下げて“下がり天井”を取り入れました。木目調の壁纸をアクセントに選び、空間をデザイン。キッチン背面の棚には、いつか飾りたいと思いコレクションしてきた奥様思入れのカップと植物たちが並んでいます。奥様のインテリアセンスに脱帽！



思い描いていた暮らしを実現

「住み始めてから子供の喘息も落ち着き、家族も風邪を引かなくなりました。」とお話してくださいました。今後も大切なご家族の“健康で快適な暮らし”を守っていきたいと思います。打合せ時に思い描いていたものより遥かに素敵で、そして健康に楽しく暮らしている姿を見る事ができ、嬉しい気持ちでいっぱいの取材となりました。これからもおウチの「お気に入りポイント」が増えていきますように♪取材にご協力いただきありがとうございました。



K 様邸

町田市

夫婦と子3人
+ネコ2匹

延べ床面積

121.73 m²

敷地面積

165.30 m²

竣工

2023年2月